

Title	ニュース 第21回若手「夏の学校」案内
Author(s)	
Citation	物性研究 (1976), 26(1): 18-23
Issue Date	1976-04-20
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2433/89143">http://hdl.handle.net/2433/89143</a>
Right	
Type	Others
Textversion	publisher

## 第21回

### 若手「夏の学校」案内

物性若手グループ主催の夏の学校は、全国の物性若手研究者の交流の場として、毎年盛大に行なわれて参りました。本来、夏の学校は物性研究に志す者が、先達の業績を学び合い、日常の研究に基づいた議論を交し合いながら、問題意識・創造力を培っていこうという趣旨で開かれたものであります。今回の夏の学校は、この趣旨を念頭に、さらに意義のあるものにするを目標として、下記の方針で構成します。多くの若手の積極的参加を望みます。

全体講義は、17名の講師に、別記のように現在問題にされているテーマで講義して頂きます。又、サブゼミについては、現状に即した形態にするため、別記のように新規サブグループを募集します。

現在まだ検討中ではありますが、御意見等を御寄せ下さい。

#### 記

1. 日 時 昭和51年7月27日(火) 開 校 式  
28~30日 全体講義  
31~8月2日(月) サブゼミ
2. 場 所 長野県野沢温泉村 (宿泊費未定)
3. 参加費 物性若手グループ会 員 3,000円  
非会員 5,000円
4. 全体講義
  - 講義は1日6時間(午前3時間,午後3時間。日中は避ける予定)
  - 受講者の理解を助けることを主眼に,受講に必要な予備知識などをまとめた予稿集を発行。

。プログラム

	講 師	題 目
28日(水)	浅野 撰郎	
	小林 謙二	「液晶の相転移」
	八田 一郎	「構造相転移の動的機構 — 実験家から見たその研究のいままでとこれから」
	橋本 初次郎	「原子レベルでの電子顕微鏡学」
	小口 武彦	「ランダムスピン系の統計理論」
	富田 和久	「開放系の問題」
	29日(木)	益田 義賀
上村 洸		「金属・非金属転移」
松原 武生		「結晶格子の物理学」
鈴木 秀次		「液体の転位論」
米沢 富美子		「Non Simple Liquid Metals の電気的性質」
阿部 龍蔵		「臨界現象における展開理論」
30日(金)	田沼 静一	「極低温と伝導電子」
	黒沢 達美	「半導体の非線形伝導」
	徳永 正晴	「強誘電体の臨界現象」
	高良 和武	「単結晶におけるX線回析現象とその応用」
	中嶋 貞雄	「低次元超流体」
	阿部 龍蔵	「29日の続き」

5. サブゼミ

。以下の8グループが現在のところ予定されています。

責 任 者

低 温

山 下 茂

— 九大 青木研

回 析

佐久間 隆

— 東大物性研 星埜研

ニュース

光物性・イオン結晶	大 門 正 博
	— 阪大工応物 三石研
物性基礎Ⅰ	内 海 研 一
	— 東大教養 伊豆山研
物性基礎Ⅱ	福 村 光 治
	— 名大工応物 中野研
誘電体	尾 崎 徹
	— 広島大 中村研
格子欠陥	古 川 晶 司
	— 東工大 本庄研
磁 性	繁 岡 透
	— 広島大理 振本研

各グループ共内容は未定です。

( 3月6日現在 )

○夏の学校サブ新規活動公募

従来、物性若手夏の学校では、上記のようなサブ活動が活発に行なわれ、有意義な成果を収めてまいりましたが、さらにサブ活動を実り多くするために、1976年度夏の学校では新規サブを募集致します。上記サブ以外の分野で、充分サブ活動を開催、継続できるものとします。該当すると考えられるグループがございましたら、代表の方はサブの具体的内容共、東工大・沢田研 城石芳博まで御連絡下さる様お願い致します。

東工大物性若手グループ

夏の学校準備局

〔東大教養〕

◦ 物性コロキウム

2月20日 Antiferromag の Renormalization Group

東大教養 関根 (M2)

2月27日 Spinodal 分解での異常な揺ぎ 石田

〔北 大〕

◦ 修士課程 (物性関係) 修了予定者研究発表論文題名及び発表者名

Electron Correlations at Metallic Densities

阿波克之 物性理論

$\text{Ni}_x(1-x)(\text{NH}_3)_2 \cdot \text{Ni}(\text{CN})_4 \cdot 2\text{C}_6\text{H}_6$  混晶系の磁性

君嶋義英 極低温

$\text{NiS}_2$  単結晶の磁性 - 磁気構造の研究 -

菊池克也 磁気

Grafoil 上のヘリウム多層吸着膜の超流動転移

湯山純平 極低温

核磁気緩和による誘電体の相転移の研究

笹川康二 強誘電体 (応)

$\text{CoSiF}_6 \cdot 6\text{H}_2\text{O} : \text{M}_n^{2+}$  の EPR における Energy Flow の研究

稲見秀樹 物理 (応)

強誘電体  $(\text{NH}_4)_2 \text{BeF}_4$  の相転移の X 線による研究

小野寺 彰 結晶物性

高压下における遷移金属 = 硫化物  $\text{NiS}_2$  系の金属 - 絶縁体転移

渡部 隆 高压物理

〔名古屋大学〕

◦ 応物談話会 2月13日

強誘電体相転移の動的機構

八田一郎 東工大

ニュース

- 講演会 2月13日  
Spectral Studies of the Structure and Photochemistry of Visual  
Pigments and their Analogues.

Prof. A.Kropf Amhest Colledge

- 物理教室談話会 3月16日  
液体  $\text{He}^3$  の新しい超流動相

宗田敏雄 東教大

〔東京大学・物性研〕

- 研究会  
2月2日～3日  
超高密度物性における相転移  
(プログラムは次ページ)

- 談話会

2月2日

高温高圧X線回折実験

秋本俊一 物性研

2月16日

ヘリウムにおける臨界現象

生嶋明 物性研

2月23日

二次光学過程と物性

花村栄一 物性研

- セミナー

2月7日

反強磁性的スピンの揺ぎと超電導

長谷川秀夫 物性研

2月14日

光パルス散乱における共鳴と緩和

楠正美 明大工

2月21日

強磁性合金中のモーメント分布

三輪浩 阪大理

2月28日

不純物伝導における Anderson 転移と Variable-Renge Hopping

上村洗 東大理

物性研短期研究会

- 超高密度物質における相転移

開催期間：昭和51年2月2日～3日

開催場所：東京大学物性研究所旧棟講義室

プログラム

2月2日（月）

以下講演時間は討論を含む。

1.00 - 1.30	高密度プラズマの不安定性	東 辻 浩 夫	(東大理)
1.30 - 2.30	金属水素の安定相	宮 城 宏	(阪大基礎工)
2.30 - 3.00	お茶		
3.00 - 4.00	金属水素の融解	星 野 公 三	(東北大理)
4.00 - 5.00	高密度物質の概観, およびパルサー表面の物性	伊 藤 直 紀	(上智大理工)

2月3日（火）

10.00 - 11.00	強磁場中の photon の輸送とパルサーの模型	菅 野 正 吉	(茨城大理)
11.00 - 12.00	核物質の種々の相, とくに中性子固体	玉 垣 良 三	(京大理)
12.00 - 1.00	昼食		
1.00 - 2.00	パイオン凝縮	二 見 靖 彦	(東理大理工)
2.00 - 2.30	Sawyer 模型と Migdal 模型	金 井 孝 司	(名大理)
2.30 - 3.00	お茶		
3.00 - 3.30	Kink state とパイオン凝縮	香 村 俊 武	(教育大理)
3.30 - 4.00	パイオン凝縮についての討論		